

JBA OFFICIAL 3x3 BASKETBALL RULES 2020

RULES

EXERCISE

VOL.5

3x3 ルールエクササイズ vol.5
(2020年10月1日配信)

QUESTION 21

コーチは規定の競技時間とオーバータイムのインターバル（1分間）のみ、コート内のチームメンバーに指示をすることができる。（○ / ×）

QUESTION 22

ショットクロック残り3秒で、A1がショットを放ち、ボールがリングに弾んだ。B1はリバウンドのボールを空中でキャッチして、アークの外側にいるB2に向けてパスした。そのボールをアークの内側にいたA2がキャッチし、すぐに1ポイントエリアでショットを放った。ショットは成功したが、ボールがA2の手の中にある間にショットクロックのブザーが鳴っていた。A1のショットのボールがリングに当たったことで本来ショットクロックはリセットされることから、審判はチームAに1点を認め、ゲームを続行した。（○ / ×）

QUESTION 23

A1がアークの内側からフィールドゴールのショットを放ち、成功した。その直後にB1が審判にタイムアウトを請求した。審判はショットの成功後にチームBのいずれのプレーヤーもボールに触れていないことを確認しており、タイムアウトを認めた。（○ / ×）

QUESTION 24

チームAのショットが成功した後、B1がノーチャージセミサークルの中でボールをキャッチし、アークの外側にいるB2に向けてパスした。そのボールにノーチャージセミサークルのラインを踏んでいるA1の手が触れた。B2はボールを保持することができたので、審判はプレーを続行させた。（○ / ×）

QUESTION 25

リングに向かってドライブするA1に抜かれたB1は、A1の背後からユニフォームを引っ張った。この行為によってA1は明らかにボールのコントロールを失ったが、コンタクトは過度に激しいものではなかった。審判はB1にアンスポーツマンライクファウルではなく、コンタクトファウルを宣した。（○ / ×）

今回のルールエクササイズの解答と解説は、【3x3 ルールエクササイズ vol.6】（2020年11月1日配信予定）とともに配信いたします。

JBA公式ホームページでは、競技規則、JBAプレーコーリング・ガイドライン、ルールテスト問題集などをご確認いただけます。

<http://www.japanbasketball.jp/referee/>